

5 福島県学校保健協会

(1) 役員

役職名	氏名	所属
会長	太田 秀夫	福島県医師会長
副会長	渋谷 靖十郎	〃 中学校長会長
〃	平山 正秋	〃 高等学校長協会会長
理事長	古内 俊直	〃 教育庁保健体育課長
常務理事	陸 勤	〃 〃 保健体育課主幹
〃	戸田 政治	〃 〃 保健体育課長補佐
理事	武田 亨	県中地区小中学校代表
〃	菊池 玄	県南地区 〃
〃	小沼 隆	会津地区 〃
〃	湯田 武夫	南会津地区 〃
〃	久保田 誠	相双地区 〃
〃	荒川 清	いわき地区 〃
〃	飯島 護	福島県高等学校教育研究会保健部会長
〃	佐藤 暹	高等学校代表
〃	猪狩 秀雄	福島県高等学校教育研究会保健部会理事
理事	高木 廣志	県北教育事務所指導主事
〃	尾形 茂夫	学校医部会長
〃	佐藤 正壽	学校歯科医部会長
〃	野崎 善雄	学校薬剤師部会長
〃	鈴木 恒男	保健主事部会長
〃	上枝 治代	養護教員部会長
監事	鈴木 健一	県北地区小学校長
〃	黒須 撰三	〃 中学校長
〃	星 光正	県中地区小学校長
幹事	氏家 仁	福島県教育庁保健体育課保健係長
〃	岡田 貞夫	〃 指導主事
〃	黒金 ヤイ子	〃 〃

(2) 事務局

福島県教育庁保健体育課内

事務局職員 茂木 知江子

(3) 会員

- ① 県内小・中学校及び高等学校の児童・生徒
- ② 学校医、学校歯科医、学校薬剤師及び学校保健関係者

表1 昭和56年度加入学校・児童生徒数

区 分	学 校 数			児 童 ・ 生 徒 数				
	学 校 総 数	加 入 学 校 数	加 入 率	総 数	加 入 人 数	加 入 率		
義 務 教 育 関 係	国	小 学 校	2 校	2 校	100 %	887 人	887 人	100 %
		中 学 校	2	2	100	540	540	100
		計	4	4	100	1,427	1,427	100
公 立	小 学 校	564	564	100	191,617	191,611	99.9	
	中 学 校	260	260	100	89,490	89,484	99.9	
	計	824	824	100	281,107	281,095	99.9	
私 立	小 学 校	3	3	100	966	966	100	
	中 学 校	3	3	100	434	434	100	
	計	6	6	100	1,400	1,400	100	

(4) 財 政

昭和56年度決算額 3,494,436円

(5) 事業の概要

- ① 学校保健講習会の開催
- ② 運動医事健康増進相談事業の推進(昭和56・57年度)
- ③ 各種研究大会・講習会への参加
- ④ 刊行物の発行
 - ア 健康手帳 小学校16,364部、高等学校5,393部
 - イ 安全読本 小学校38,842部、中学校22,455部
 - ウ 会 報
 - エ 学校における傷病・事故発生時の対処の仕方
- ⑤ 研究調査
- ⑥ 学校保健功労者等の表彰

第5節 学校安全会

1 加入状況

昭和56年度の加入児童・生徒等の数は433,998名で、学校種別の加入状況は表1のとおりである。前年度に比し義務教育において3,871名増加し、非義務教育において3,327名減少し、総数で544名増加した。加入率は、私立幼稚園、保育所に若干の未加入があるが、小、中、高等学校及び公立の幼稚園は全校加入しており、児童生徒も長欠者等特殊の事情のある者を除き全員加入している。

なお、学校設置者損害賠償免責特約についても、安全会に加入している全設置者がこの特約を付した。

2 共済掛金の額

(1) 災害共済給付に係る共済掛金

児童生徒1人あたりの掛金の額は表2のとおりで、設置者と保護者とが分担する。

(2) 学校設置者損害賠償免責特約に係る共済掛金

表3のとおりで設置者が負担する。

(3) 昭和56年度の共済掛金収入額は表4のとおりである。